

## 「引き渡し訓練」(令和3年6月22日(火))

宮城県・柴田町立船岡中学校 校長

### 引き渡し訓練を実施しました(14日)

先週14日(月)に、地震を想定した避難訓練を行い、その後、中学校区にある2つの小学校と同時に、引き渡し訓練を行いました。保護者の皆様のおかげで、引き渡し開始から1時間ほどで終了することができました。ご協力、ありがとうございました。

今回の訓練で見えてきたことについては、今後検討し、次回の訓練や本番の時に生かしてまいります。



体育館で引き渡し。ご協力ありがとうございました。

### 地区陸上競技大会(12日)(無観客)

今月12日(土)に、三地区中学校陸上競技県大会予選会が、角田市陸上競技場を会場に行われました。本校からは37名の選手が出場し、それぞれの種目で今までの練習の成果を発揮しました。最後まで諦めず、粘り強く走り跳んだ姿が、とても印象に残っています。



陸上競技大会の一コマ

### 駅伝記録会(16日)(無観客)

先週16日(水)に、宮城県駅伝競走大会柴田郡予選会が、角田市陸上競技場で行われました。宮城県中体連の感染拡大予防ガイドラインに準じての大会運営で、実際の駅伝コースを走ることから、各選手がトラックを走りその合計タイムを競う方式に変わりました。それぞれ男子は2.9km、女子は2.1kmを全員が完走しました。周回するたびに、チームメイトが拍手等を送って選手を応援していました。そして、レース後は、サポートの選手を含めて全員で集合写真を撮り、チームの健闘を称えました。



駅伝チームの集合写真

### 水泳大会(18日)(無観客)

先週18日(金)に、三地区中学校合同水泳大会が、角田市屋内温水プールで行われました。感染症対策のもと、県大会出場記録突破を目指して、各自頑張りました。他地区の選手としのぎを削ることで、今までで最高のレースができたのではないかと思います。25mのプールを何回も往復して力泳している姿を見て、胸が熱くなった一日でした。



放課後学習会。自学自習に励んでいます。

### ◆◆◆◆◆【読書案内】◆◆◆◆◆

中島敦「山月記」(『李陵・山月記』所収(1979年, 144ページ))

40年前、高校2年の国語の教科書で初めて「山月記」を読みました。難しい漢字が多く、しかも漢文調で、読みにくい印象がありましたが、慣れるにつれて話の筋に引き込まれました。この作品は9ページあまりの小品ですが、昭和17(1942)年に発表された作品が今でも国語の教科書に載っているところを見ると、この小説は、時代が変わっても、今もなお若者の心を引きつけてやまないものと思います。

詩人になりそこねて虎になってしまった男の話ですが、どうして詩人が虎になってしまったのか、自問自答するところが胸に迫ってきます。虎曰く「臆病な自尊心と尊大な羞恥心の所為(せい)である。」また曰く「人生は何事をも為さぬにはあまりに長い、何かを為すにはあまりに短い」と口先ばかりの警句を弄しながら、実は、才能の不足を暴露するかも知れないとの卑怯な危惧と、刻苦を厭う怠惰とが己のすべてだった。」今でも覚えているフレーズです。



地域の方から、お花を頂戴しました。ありがとうございました。